

旭川ビールメーカー「大雪地ビール」と共同開発 ホット専用クラフトビールが2月7日より『旭川冬まつり』にて初登場 地元にも愛される冬場の定番ドリンクとして需要を喚起

ステンレス薄板溶接製品の製造事業を展開する株式会社精和工業所（本社：兵庫県伊丹市／代表取締役：原克彦 以下、精和工業所）は自社独自の業務用ホットビールサーバーを開発し、製造・販売を行っています。

2月7日より旭川市の石狩川旭橋河畔で開催される『第65回旭川冬まつり』にて大雪地ビール社と共同開発を行ったホットクラフトビールを当社の業務用ホットビールサーバーを使用して販売します。



今回のイベントでは、グルメブースの「道北の愛酒バル in 旭川冬まつり」にて当社のホットビールサーバーを使用したクラフトビールを販売いたします。ホットビールはドイツやベルギーの家庭で冬に楽しんでいるアルコールドリンクで、温めることで甘さや香りが引き立ち、すっきりとした飲みやすさが特徴です。ビールサーバーで注がれたホットビールはのど越しがよく、泡も立つので香りが逃げません。そんなホットビールの魅力を北海道内でも広めるべくこれまで活動を行ってまいりました。そして今回、クラフトビールを共同開発した大雪地ビール社は旭川に本社を構えており、地元旭川を盛り上げるべく『旭川冬まつり』への出店を決意しました。

■ホットクラフトビールへの想い

当社は2013年より業務用のホットビールサーバーの製造、販売を行っており、ホットビールの市場開拓に取り組んでいます。

「アルコールが苦手な方々でも、美味しく飲めるアルコール飲料を作りたい」当社の想いと、「クラフトビールを通じて人々や地域を盛り上げていきたい」大雪地ビール(株)の想いが合わさり、試行錯誤しながら共同開発を行い、そしてホットビールを開発いたしました。たくさんの世代の方に愛されるビールとなってほしい想いを込めました。

■イベント概要

イベント名 : 第65回旭川冬まつり

イベントURL : <https://asahikawa-winterfes.jp/>



主催 : 旭川冬まつり実行委員会
開催日時 : 2024年2月7日(水)~12日(月) 10時~20時
開催場所 : 石狩川旭橋河畔 (旭川市常磐公園4044)

■第65回旭川冬まつりについて

「旭川冬まつり」は、1960年(昭和35年)から60年以上続く北海道の冬を代表する大イベントの1つです。会場には世界最大級の大雪像をはじめ、市民が有志で作った雪像が並びます。感染症の影響でオンラインでの開催になっていましたが、今回は3年ぶりのリアル開催となりました。

■大雪地ビールについて

平成8年創業、旭川で唯一のビール醸造所。100年を超える歴史もつこの倉庫群の一棟を活用して、旭川からクラフトビール文化を発信すべく1996年に大雪地ビール(株)を設立。旭川の歴史を刻んだレンガ倉庫に製造工場を設け、伝統的な製法やスタイルのビールをはじめ、最新の技法や知識を活かし、蓄積された経験やデータをもとに、それぞれ個性の異なるビールを製造。日本地ビール協会主催で行われるジャパン・ビア・カップでグランプリ受賞をはじめ、国内最大規模のビアコンペティションで数々の賞を受賞、近年ではJAPAN GREAT BEERAWARDSで賞を獲得しております。

■株式会社精和工業所について

精和工業所は1965年に設立しました。設立以来、よりステンレスの可能性に着目し、ステンレス素材を使った各種溶接加工品の製造を行って参りました。現在では給湯器・貯湯タンク・家庭用燃料電池などの住宅設備機器、温度や湿度が一定の環境を作り出し検査・試験を行う環境試験機器、電気温水器・電池ケースなどの宇宙航空関連機器など様々な製品を販売しています。上記製品には、各種ステンレス材料の溶接加工が行われており、創業以来培ってきた溶接技術により独自の製品を提供しています。

企業名 : 株式会社精和工業所
代表者 : 代表取締役社長 原 克彦
本社所在地 : 兵庫県伊丹市北本町3丁目105番地
設立 : 1965年12月15日
資本金 : 2,400万円
従業員数 : 250名(2024年1月現在)
事業内容 : ステンレス薄板溶接製品の製造、住宅設備機器製造、産業環境機器製造
ホームページ : <https://www.seiwa-ic.co.jp/index.php>

<報道関係者 お問い合わせ先>

株式会社精和工業所 広報部 担当: 柳瀬・内池

TEL. 072-782-0281 FAX. 072-744-5020 E-mail: imamura@seiwa-ic.co.jp